



令和2年度 開成町における主な取組

新時代を歩むサステナブル予算



令和2年3月

開成町

予算のポイント〔1〕 未来を担う人を育てる取組

☆町の魅力である地域活力を生かした子育て環境の充実を図ります☆

妊娠期から切れ目のない支援を整えるとともに、地域活力を生かして子育てを応援し、保護者が負担や孤立を感じることなく、安心して子どもに愛情を注ぐことができる環境を整えます。

(主な取組)

① 妊婦健康診査の費用助成額の引上げ 拡充

妊婦の健康管理を支援するため、令和2年4月以降の妊婦健診の助成総額を8万円に引き上げ(従前:6万1千円)ます。

② 産後ケア事業の充実 拡充

産後ケア事業(アウトリーチ型、デイサービス型)の対象者を1歳児未満の母子に拡大(従前:出産後3か月児まで)します。また、仲間づくりや外出機会として母子で集える場所を提供するデイサービス型のサロンを年間20回開催します。

③ 小規模保育施設の設置 新規

保育需要に対応するため、開成駅周辺に小規模保育施設の整備に向け事業者の募集をします。

④ キッズ・ライブラリーの設置 新規

町民センター1階に、親子や子ども同士などで靴を脱いでゆっくりくつろぎながら絵本などを読むコーナーを設けます。

⑤ 子育て支援センターの機能強化 拡充

開成駅前子育て支援センターで、子育て家庭や妊産婦が、教育・保育施設や子育て支援事業、保健・医療・福祉等の関係機関を円滑に利用できるよう、新たに相談や情報提供、助言など必要な支援をします。



予算のポイント〔2〕 活力や賑わいを生み出す取組

☆個性と魅力ある創造的なまちをつくり、賑わいと活力を生み出します☆

町民・企業・団体など、さまざまな主体が力を合わせて、地域の課題を解決するとともにお互いが見守り支え合い助け合う、豊かな地域社会を形成します。

地域特性を生かし、観光、商業、農業などが連携し、地域経済の活性化を図ります。

(主な取組)

① 駅前通り線周辺地区土地区画整理事業の推進

継続

良好な市街地の形成及び駅前通り線の整備による都市機能の強化を図るため、駅前通り線未整備区間の周辺について土地区画整理事業を実施します。

◇R2 事業認可

② 協働のまちづくりの加速化

継続

町民、企業などの多様な担い手との「協働によるまちづくり」をより一層推進するため、平成30年度・令和元年度に引き続き、「協働推進特別枠」を設け、協働事業に取り組みます。

● 公式キャラクターあじさいちゃんを活用した町のPR

(町民団体「あじさいちゃんくらぶ」との連携によるあじさいちゃんテーマソング「かいせいマーチ」の普及活動、開成町のPR活動等)

● 子ども・子育て支援活動助成事業

(子育て支援分野において地域の課題解決を図るための自主的・自発的に活動する団体に対する活動費の補助制度)

③ 町民センターの活用

新規・拡充

● 「町民活動サポートセンター」の設置

町民公益活動団体等の活動を応援するため、町民センター2階を改修し、町民活動サポートセンターを新たに設置します。

● 図書室機能の強化

町民センター3階の図書室の自習スペースを分離し、蔵書スペースを増やすなど機能強化を図ります。

④ 農業振興補助金の創設

新規

農業の生産振興を推進するため、次の補助事業を新たに創設します。

● 酒造好適米栽培奨励

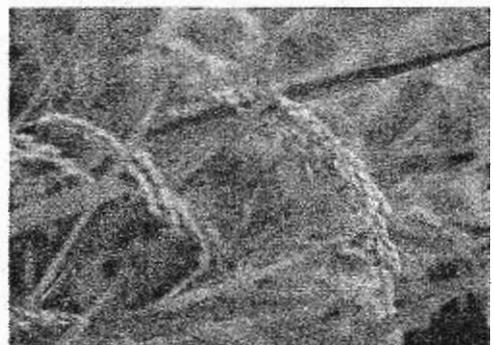
(高付加価値米栽培に向けた酒造好適米栽培を奨励します。)

● 茶業振興

(茶葉の鮮度を保つための保冷車のレンタル費用を補助します。)

● 認定農業者支援

(認定農業者の研修会の費用を補助します。)



予算のポイント[3] 日々のくらしや健康を守る取組

☆人の健康とまちの健康を守ります☆

全ての町民が生き生きと暮らすために、保健、福祉、医療などを通じ「人の健康」を守るとともに、安全で安心して生活できる快適な都市環境が整う「まちの健康」を守ります。

(主な取組)

① 温泉施設を利用した運動教室の実施

新規

運動習慣の定着と社会参加の楽しさを伝えるため、近隣温泉施設を利用した運動教室を年6回開催します。

② 朝食レシピコンテストを実施

新規

近年増加している若者の朝食欠食の改善を図るため、学生を対象に、手軽でおいしく食べられる朝食レシピコンテストを実施し、入賞作品をレシピ集として周知します。

③ 施設の老朽化対策の実施

- ◇文命中学校改修工事のための実施設計
- ◇あしがり郷瀬戸屋敷主屋の茅葺き屋根修繕工事
- ◇福祉会館多目的ホール天井耐震改修工事

その他の特色ある取組

■オリンピック・パラリンピック観戦ツアーの実施

新規

自国開催となる東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会は、世界レベルの競技を身近で体感できるチャンスとなることから、神奈川県内で開催される競技(野球・サッカー等)の観戦ツアーを実施します。

■生活道路の整備・維持補修

継続

町道 204 号線・町道 235 号線・町道 292 号線の道路改良工事等を進めます。
舗装の劣化については、町道の維持補修を計画的に進めます(町道 117 号線、町道 200 号線、町道 262 号線、町道 301-2 号線の舗装補修)。

☆新庁舎・交流拠点施設の開設☆

- ◆ 新庁舎が5月の連休明けに開庁します。防災拠点として、免震構造を採用した「安全・安心」庁舎で、再生エネルギーを活用した人にも環境にも「やさしい」日本初の ZEB 庁舎です。
- ◆ 新庁舎での業務開始にあわせて、職員の働き方や仕事の進め方を見直します。来庁者にとってわかりやすいワンストップ窓口や、タブレット端末を活用したペーパーレス会議を導入し、町民サービスの質や労働生産性の向上を図ります。
- ◆ あしがり郷瀬戸屋敷に整備した交流拠点施設が、5月に開設します。地場産野菜の販売や食品加工による農業の活性化と6次産業化を更に推進し、近隣施設とも連携して広域的な観光拠点となることで、北部地域の魅力を更に高めます。